

豚の能力の推移及び平成 27 年度目標の検討値（案）

平成 16 年 7 月

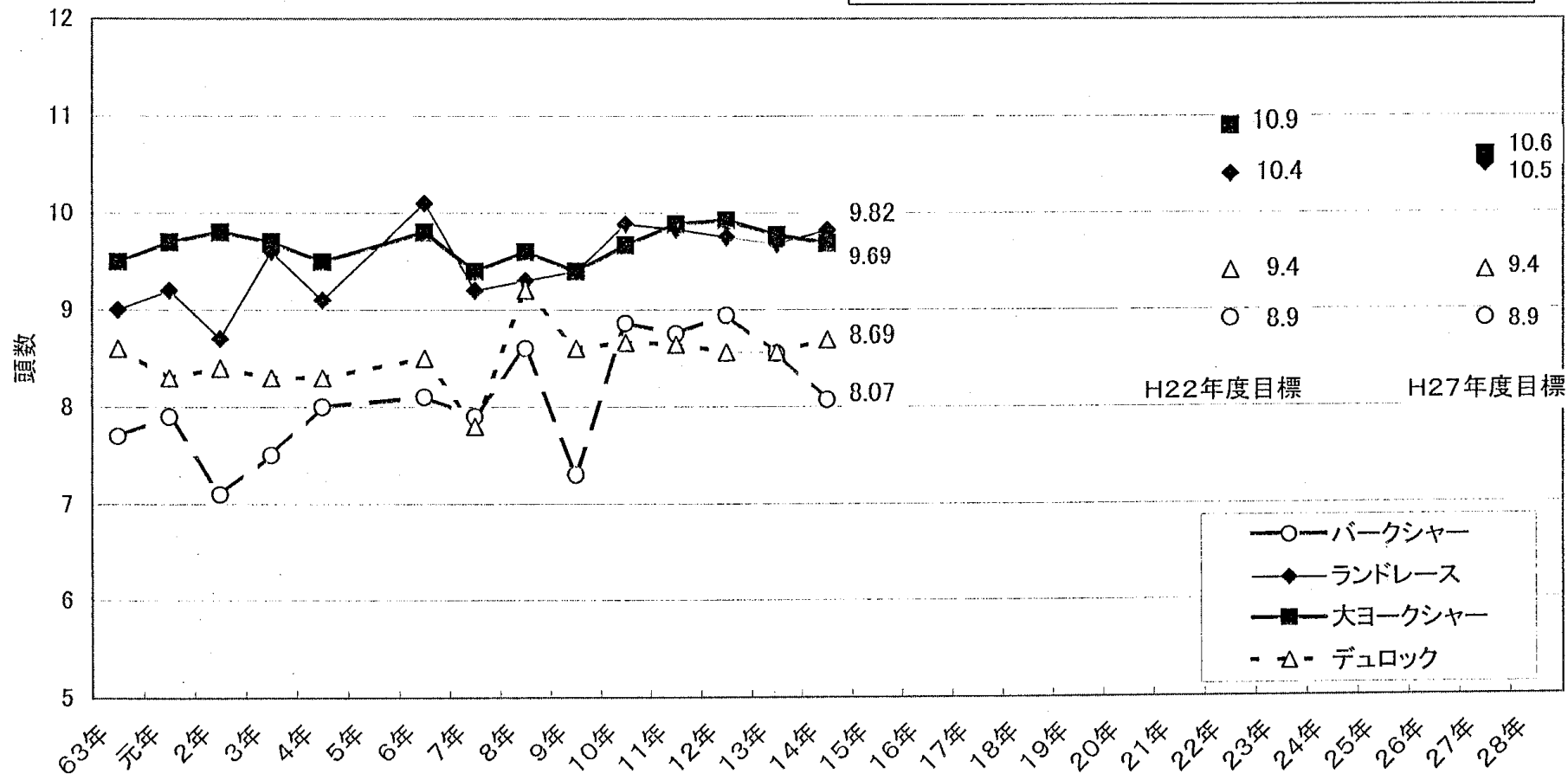
農林水産省生産局畜産部畜産振興課

豚

(1) 繁殖能力(純粋種豚)

ア 3週齢時育成頭数

・育成頭数は、年により変動はあるものの、ほぼ横ばい

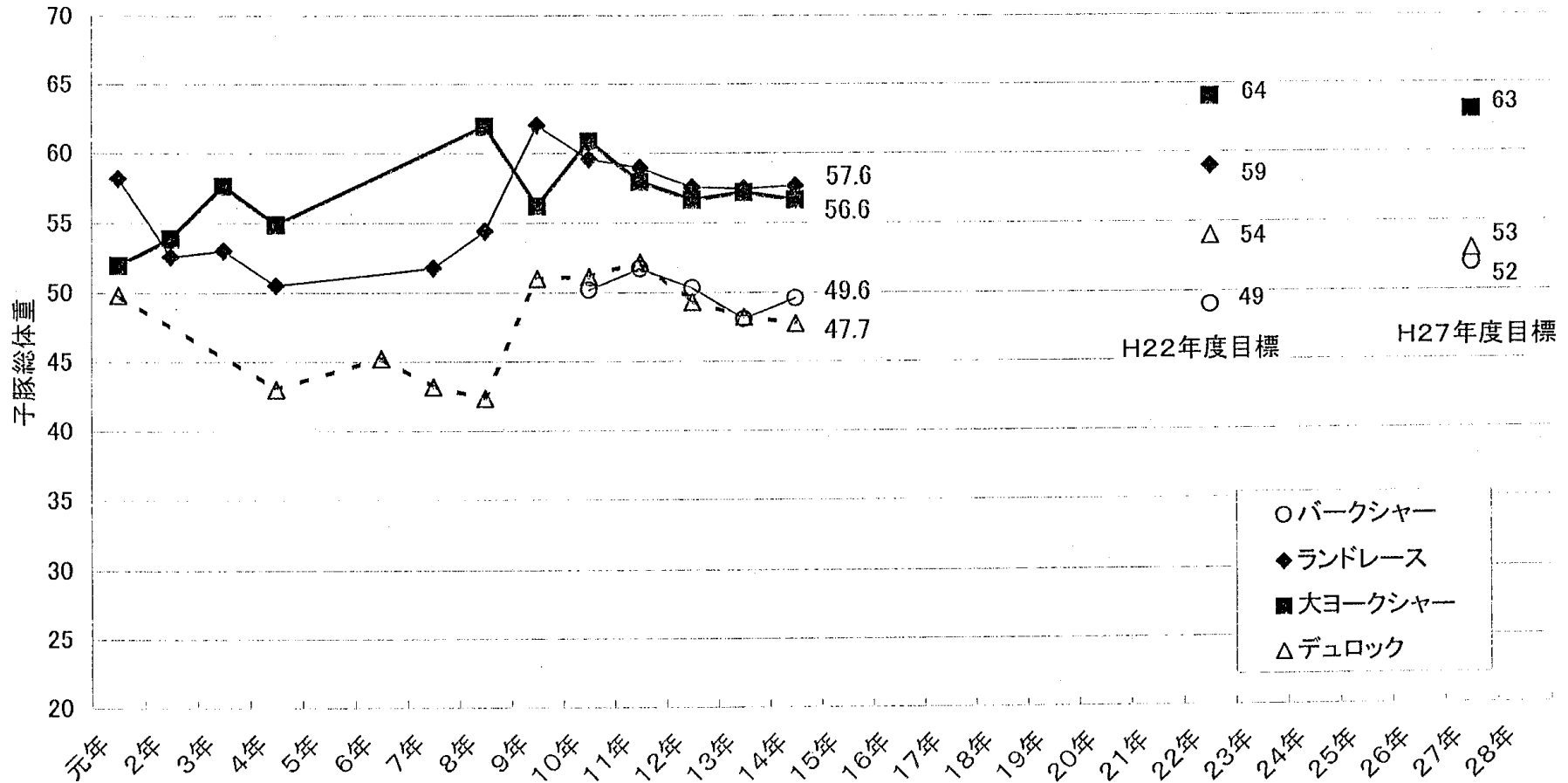


資料: 農林水産省「家畜改良進度実態調査」、(社)全国養豚協会調べ

注: 9年以前(22年度目標を含む)は3週齢時に補正

イ 子豚総体重(3週齢時)

・総体重は横ばい傾向で推移



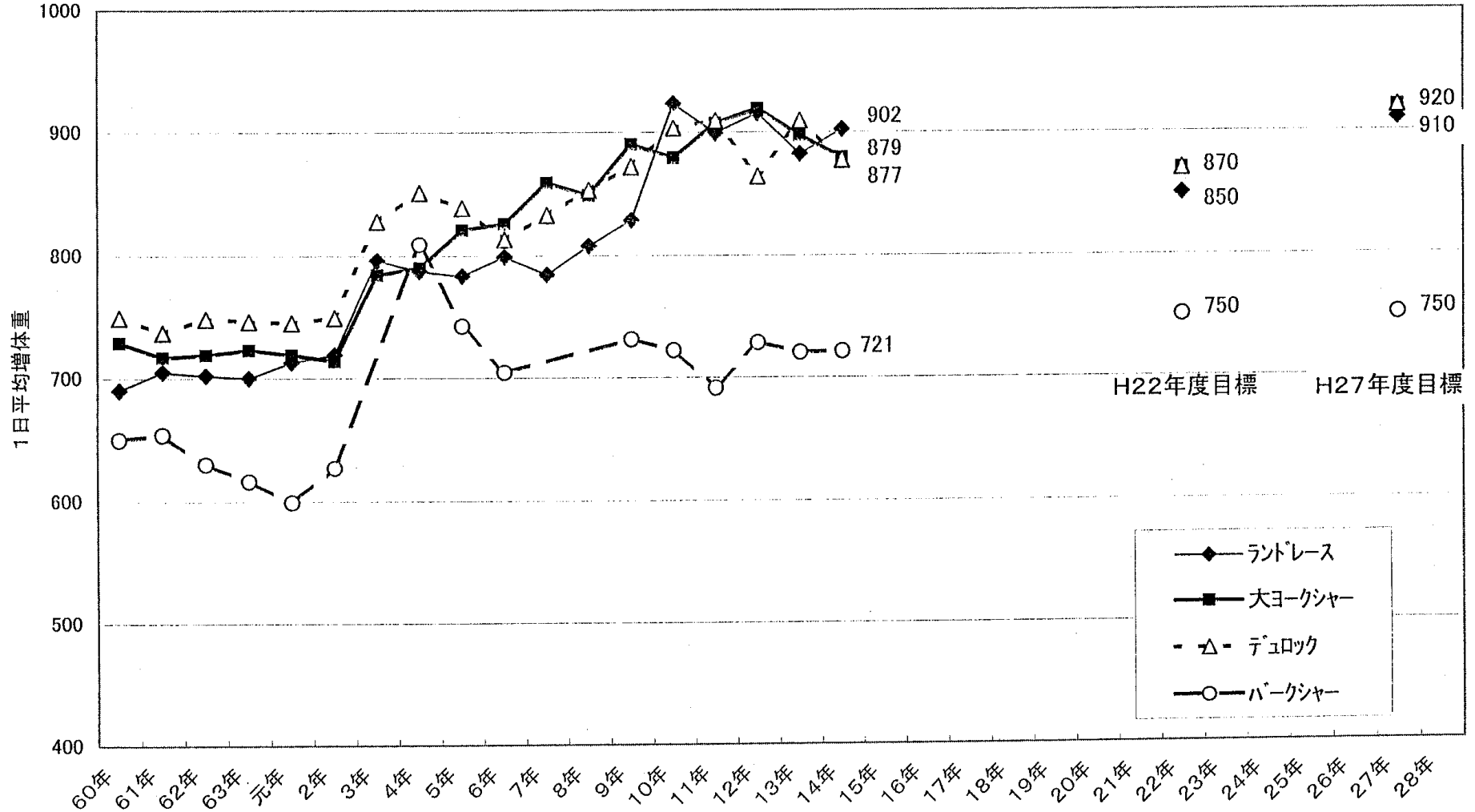
資料: 農林水産省「家畜改良進度実態調査」、「家畜改良状況調査」

注: 9年以前(22年度目標を含む)は3週齢時に補正

(2) 産肉能力(純粋種豚)

ア 1日平均増体重

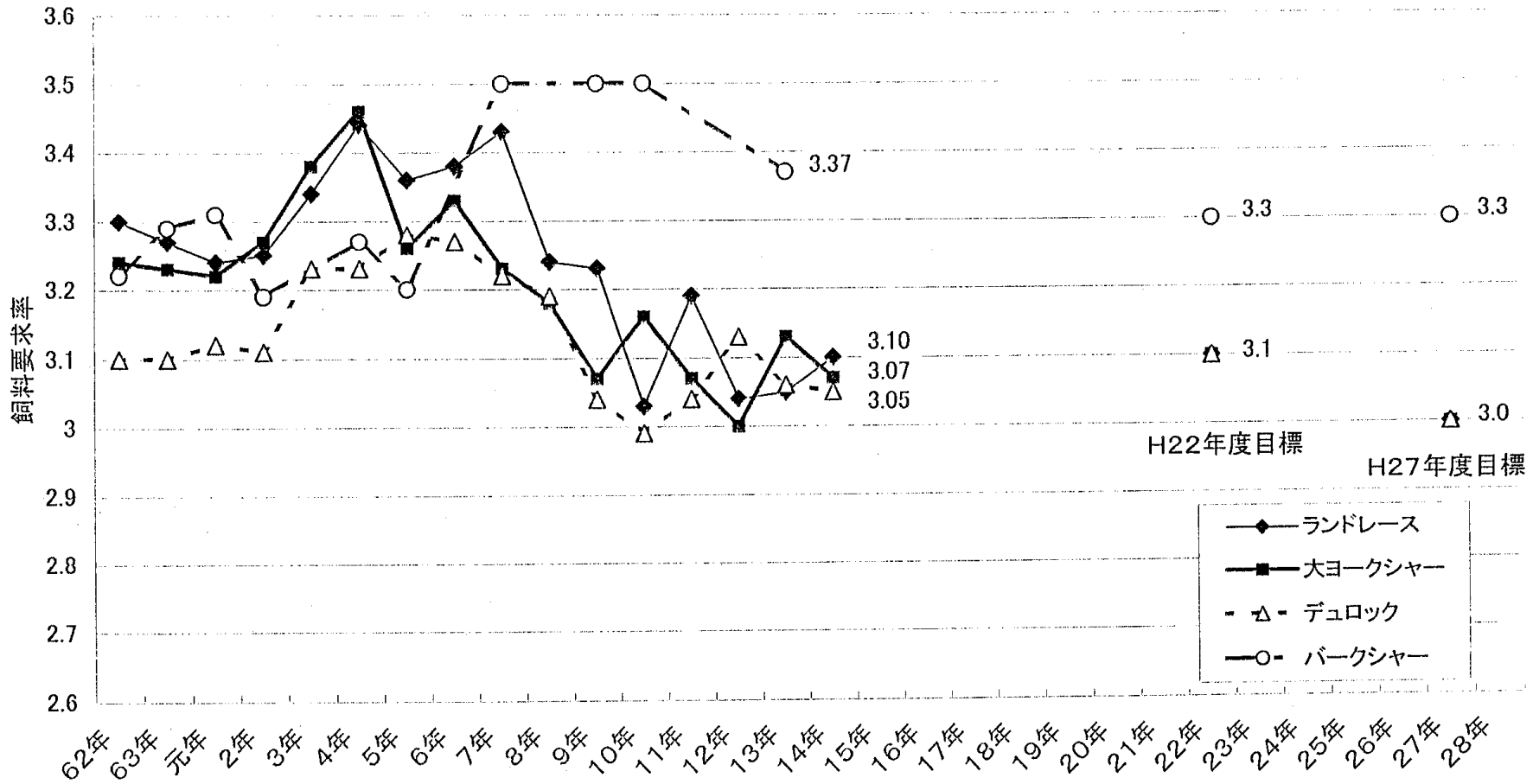
・1日平均増体重は着実に増加してきたが近年は横ばい



資料: 豚産肉能力直接検定成績・平成10年以降のパークシャーは現場直接検定成績
 注: 2年までは旧検定方法による

イ 飼料要求率

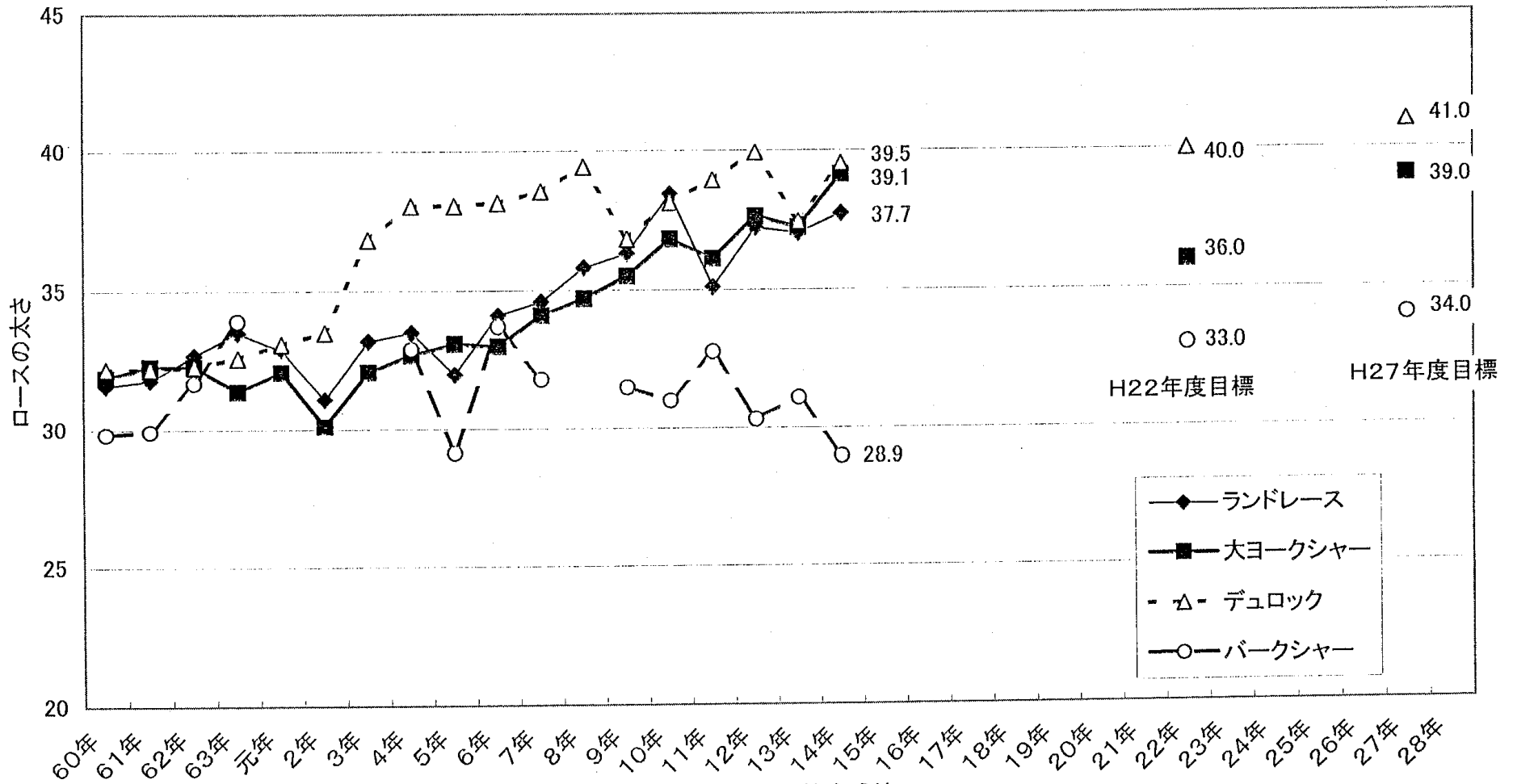
・飼料要求率は低下傾向で推移してきたが近年は横ばい



資料: 豚産肉能力直接検定成績
 注: 2年までは旧検定方法による

ウ 背腰(ロース)の太さ(体長1/2部位)

・ロースの太さはパークシャーを除き増加傾向

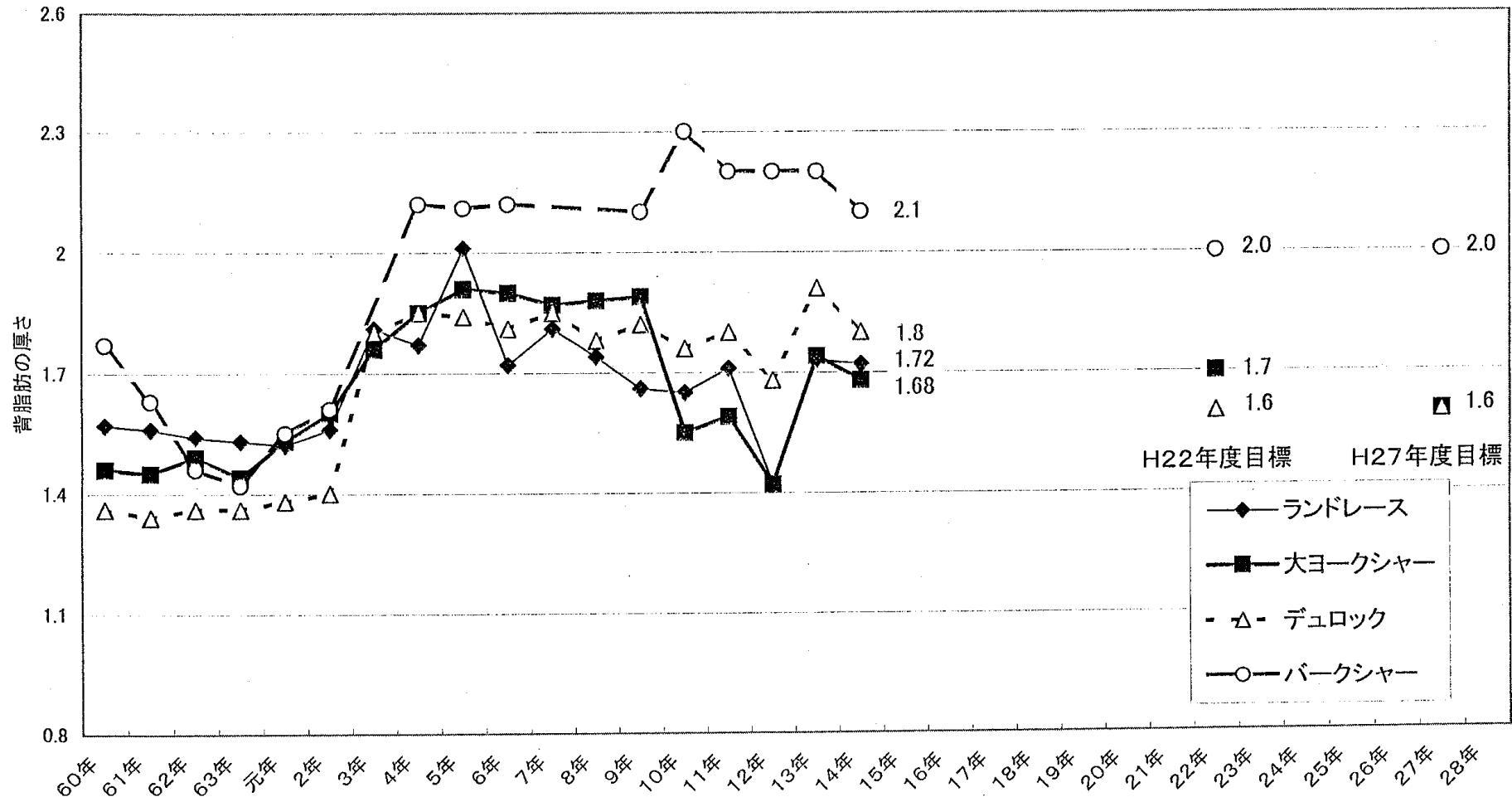


資料: 豚産肉能力検定成績・平成10年以降のパークシャーは現場直接検定成績

注: 2年までは旧検定方法による

エ 背脂肪の厚さ(体長1/2部位)

・背脂肪の厚さは近年低下傾向ないし横ばい



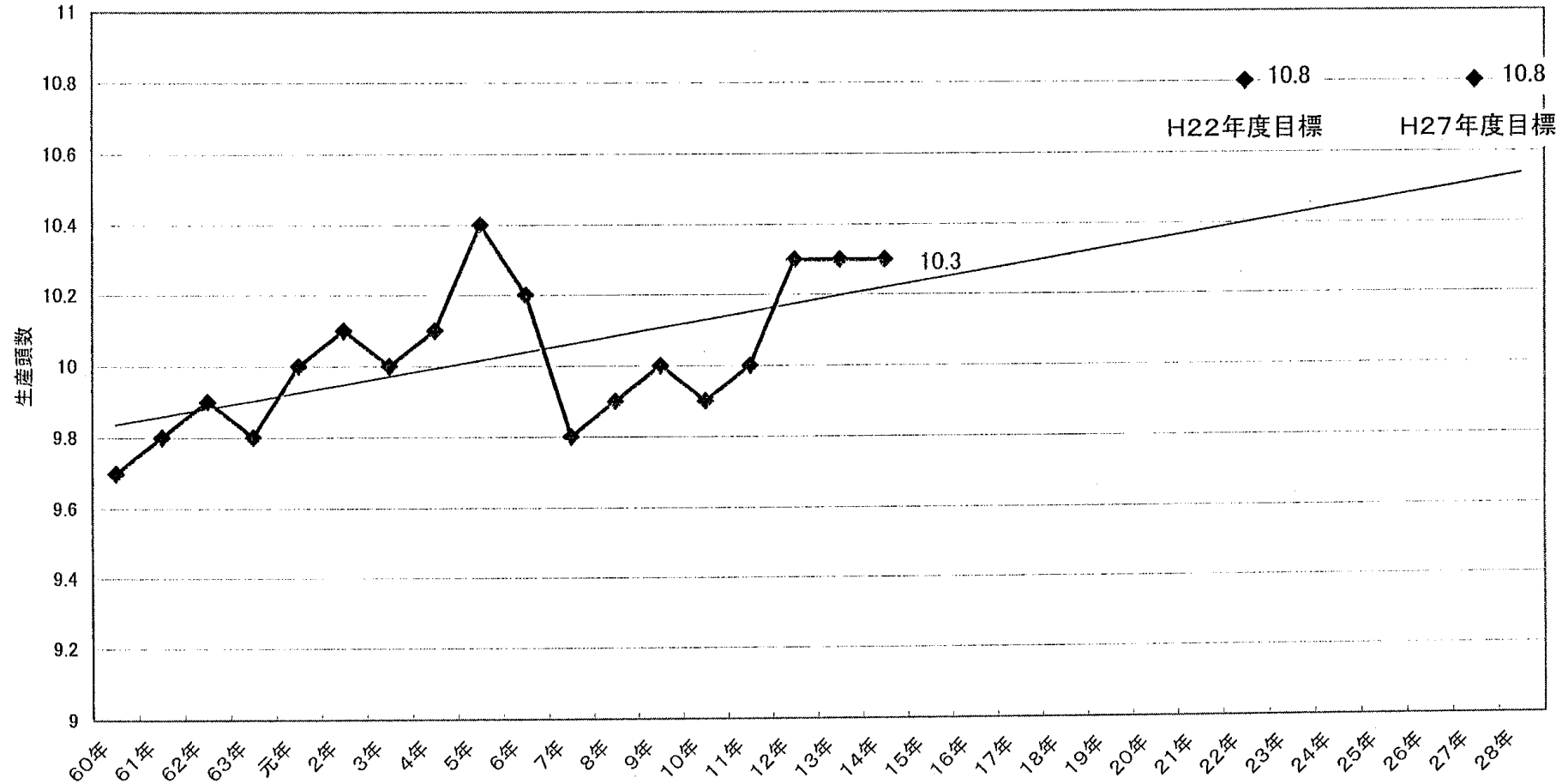
資料: 豚産肉能力検定成績・平成10年以降のパークシャーは現場直接検定成績

注: 平成2年までは旧検定方法による

(3) 肥育もと豚生産用母豚の能力

ア 一腹当たり生産頭数

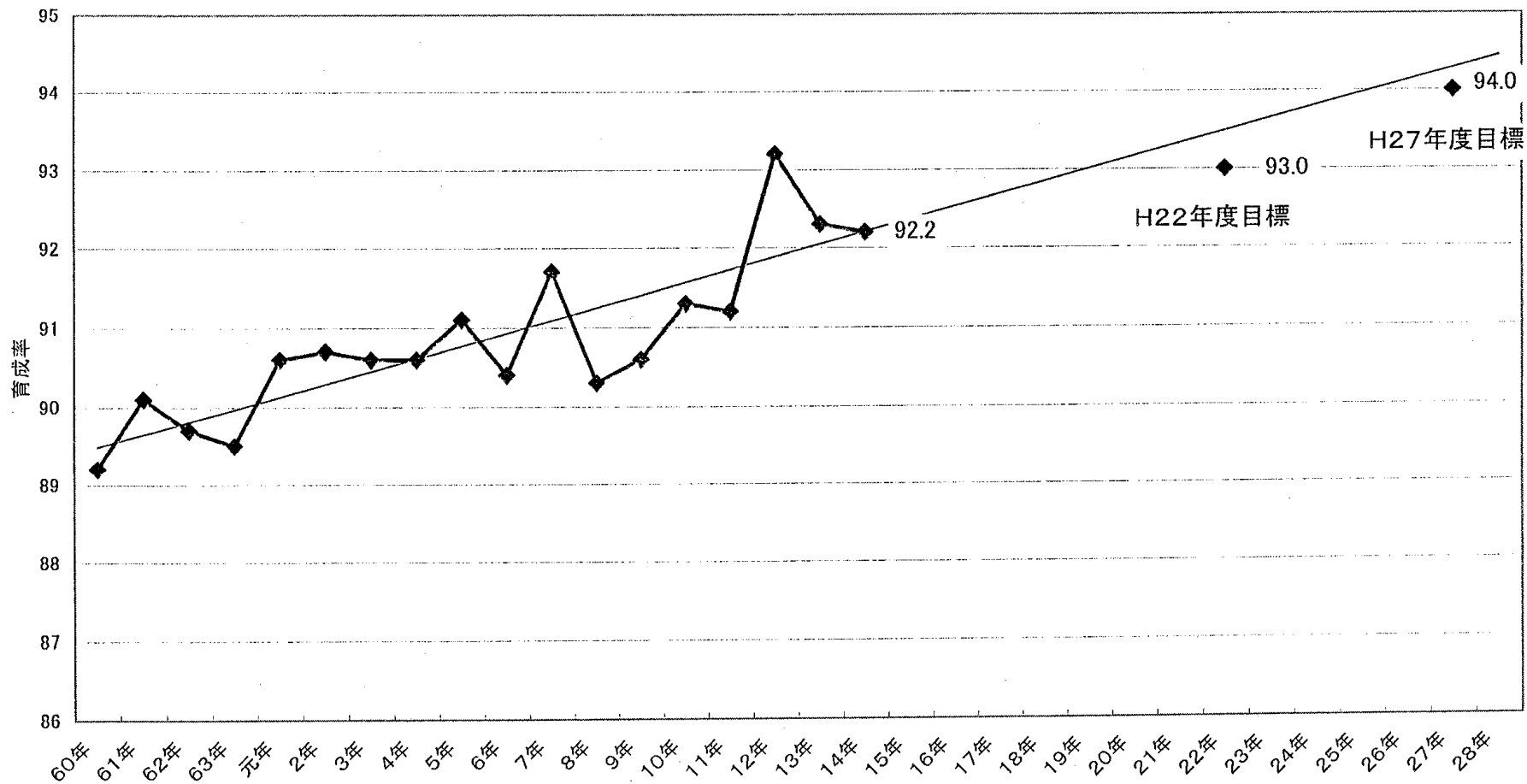
一腹当たり生産頭数は横ばいしないし増加傾向で推移



資料: 肉豚生産性向上特別対策事業、養豚生産基盤強化対策事業成績、家畜改良状況調査

イ 育成率(3週齢時)

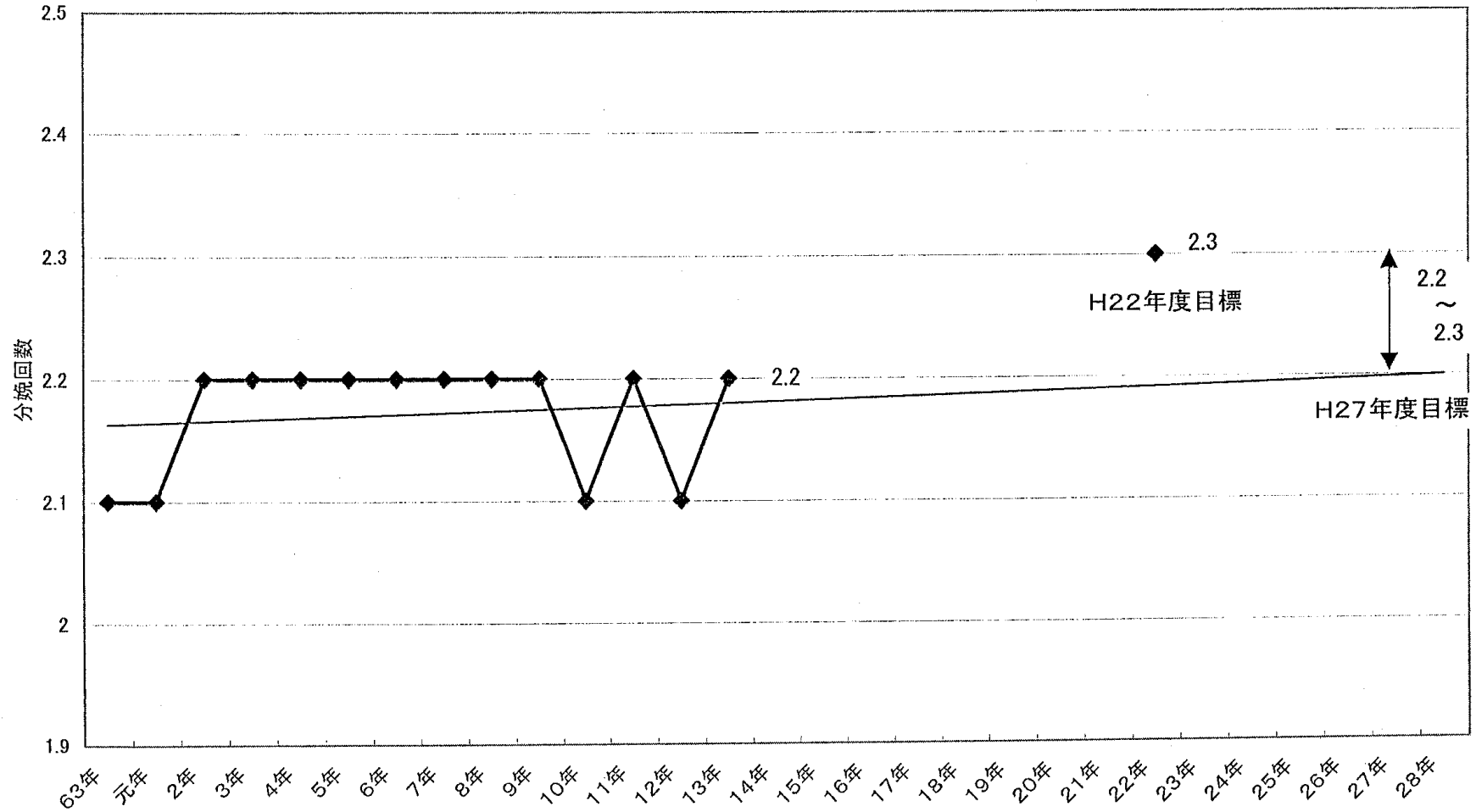
・育成率は概ね上昇傾向



資料:肉豚生産性向上特別対策事業、養豚生産基盤強化対策事業成績、家畜改良状況調査

ウ 年間分娩回数

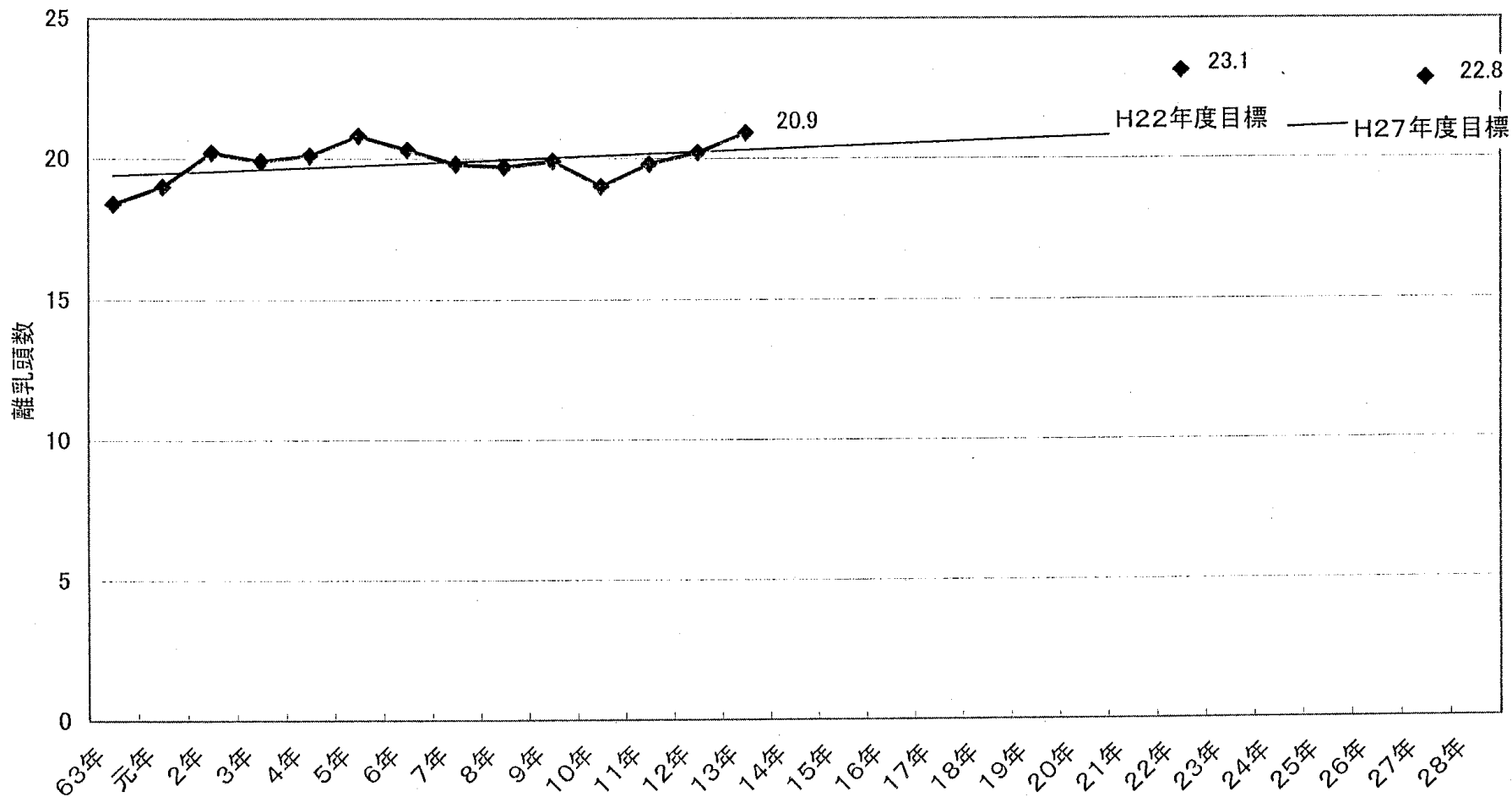
・年間分娩回数は横ばいしないしわずかに低下傾向で推移



資料:(社)中央畜産会「経営診断」

エ 年間離乳頭数(3週齢時)

・1腹当たり年間離乳頭数は横ばいしないしわずかに増加傾向で推移

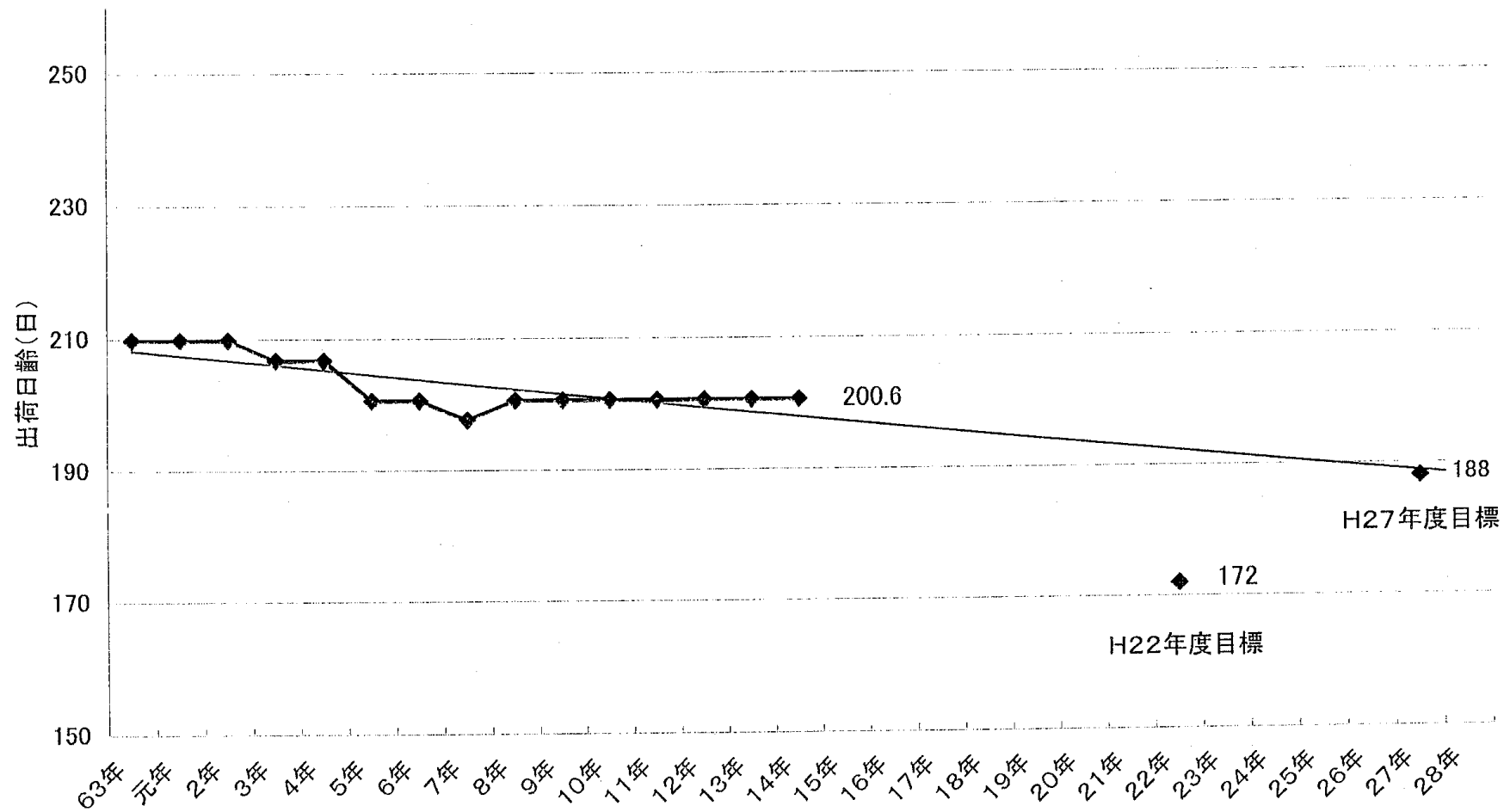


資料:肉豚生産性向上特別対策事業、養豚生産基盤強化対策事業成績、家畜改良状況調査、(社)中央畜産会「経営診断」から算出

(4) 肥育豚の能力

ア 出荷日齢

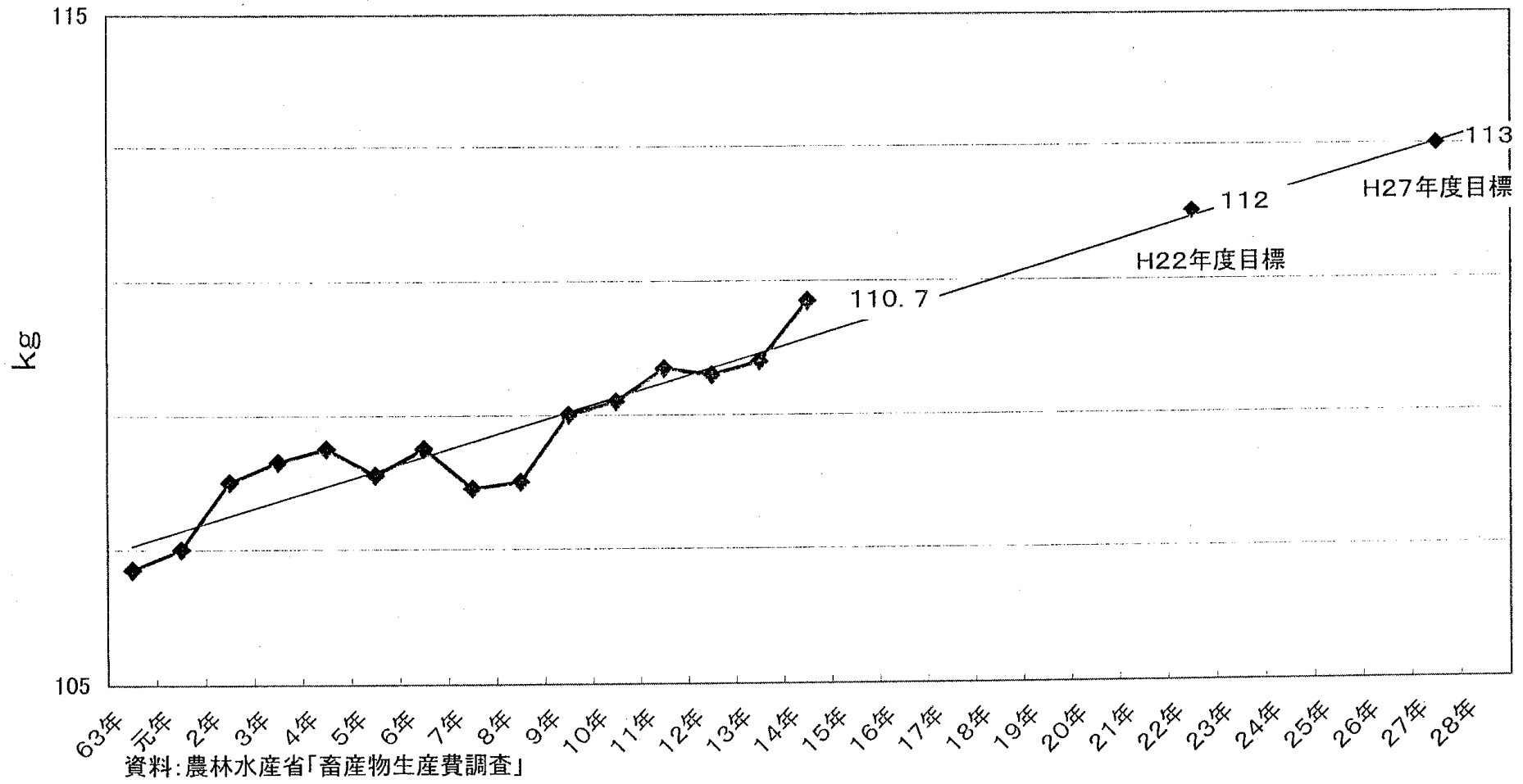
・出荷日齢は、短縮傾向ないし横ばいで推移



資料：農林水産省「畜産物生産費調査」

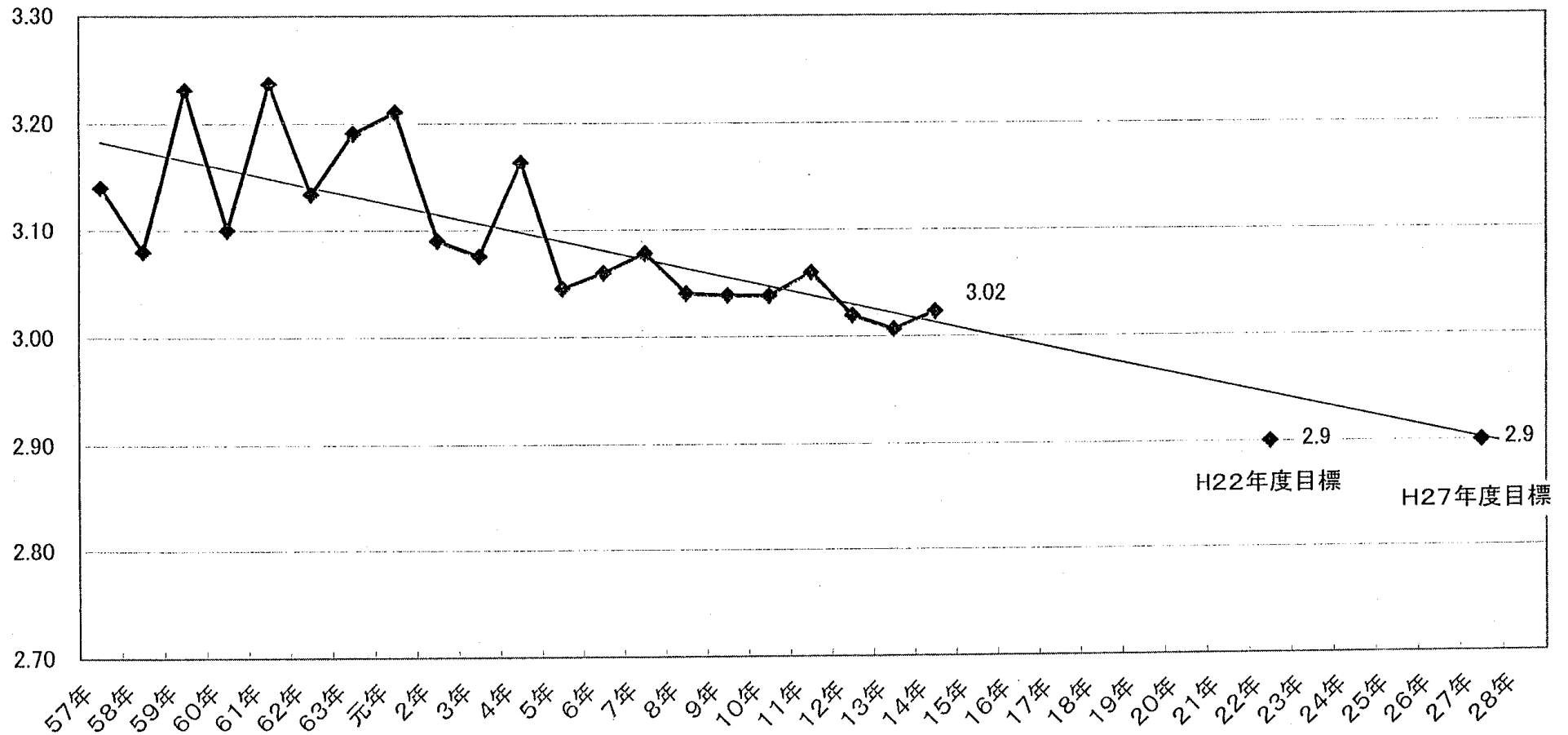
イ 出荷体重

・出荷体重は増加傾向で推移



ウ 飼料要求率

・飼料要求率は近年横ばいで推移



資料:農林水産省「畜産物生産費調査」